

紙面の都合上掲載出来なかった記事や写真をホームページ上に公開しているの、ぜひご覧ください。ホームページは「八幡自治組織」検索



(写真上) 慎重に消火器を使い消火
(写真下) 災害用備蓄倉庫内を見学

環境部会及び八幡防災士の会では、八幡中学校生徒会と共催で11月24日に防災訓練を行いました。
10時40分に校舎2階の理科室で火災が発生したとの想定で、教室から避難することので開始された訓練は、消火器の使い方話の後、校庭に出て実際に消火器を使い消化しました。
説明を聞いて理解しても、

実際に消火器を使った消化では勝手が違うことから戸惑っていた者も有りましたが、ほとんどの生徒や参加者が経験することができました。
校庭での訓練の後は学校脇にある「災害用備蓄倉庫」

八幡地区合同防災訓練



COC+

昨年度八幡に風を吹かせた「大分大学COC+」が今年も11月から3月まで14日間八幡地区で活動します

11月11日の初日は、川底自治区から鶴ヶ原、12日は八幡中の文化祭、坂本村に行き話を聴いたりしていました。14日は大分大学の職員が八幡地区を上空からドローンで撮影し、学生の活動を支援。



川底自治区の古民家で

を見学。生徒たちは中を初めて見て、興味津々。
最後に非常食の試食をしました。量は少ないものの、カロリーが凝縮されているそうです。

【編集・発行】
八幡自治組織運営協議会
【事務局】
八幡自治会館
(八幡の郷サンホール)
TEL: 72-0033

学校支援地域本部事業

古後神楽を披露

11月2日 郡教育文化祭で古後中は『大汐舞』古後小は『四神宝剣』を披露しました。

児童・生徒らは緊張の面持ちでしたが、楽が始まると大人顔負けの舞を披露し会場を沸かせていました。



さかしい会

11月も、参加者の皆さんが持ち寄った旬の野菜でたくさんのお料理を作りました。
山菜おこわを作った時は、「1升は炊きすぎじゃない？」と言いつつも、いざ食べてみると皆さん完食していました。
「好きなものはいくらでも食べられる」と胃袋も『さかしい』皆さんでした。



季節の素材を使って、おこわや柿なますを作りました

